

図書館だより

発行：三島市立図書館
 所在地：三島市大宮町1-8-38
 電話：0559(83)0880

地球温暖化について考えてみませんか

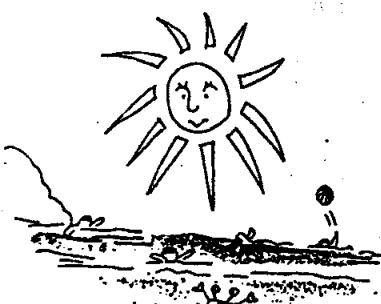
9月に入り、ようやく涼しくなってきましたが、今年の夏も記録的な暑さとなり、三島でも気温30度を超える日がめずらしくありませんでした。

近年、排気ガスや二酸化炭素の増加などにより、世界的規模で地球の温暖化がすすんでいるといわれています。

このままでは、ただ体感温度が上がるだけではなく、氷河の氷が溶け、海の水位が上がり、水没する土地や国がでてきたり、また農作物の収穫量の減少、生態系の破壊など地球全体に様々な弊害が及ぶと指摘されています。

あなたもこの機会に、地球温暖化について考えてみませんか。

以下に、図書館にある地球温暖化に関する本やビデオをご紹介しますので、ご利用ください。



○エコロジカルライフのすすめ 地球温暖化を防ぐ [519]
 世田正光著 文芸社

○消える氷河 地球温暖化・アラスカからの告発 [451.35]
 桐生広人著 每日新聞社

○ストップ! 地球温暖化 こうして減らそう家庭のCO₂
 [451.3, ビデオ]
 日本広報協会

○中・高校生のためのやさしい地球温暖化入門 [451, YA]
 後藤則行著 あすなろ書房

○地球温暖化で何が起こるか [451.35]
 スティーブン・シュナイダー著
 草思社

○地球に未来はあるか 地球温暖化・森林伐採・人口過密 [460.4]
 G・Rテイラー著 みすず書房

○地球温暖化とオゾン層破壊 [451.35] 泉邦彦著 新日本出版社

○ストップ・フロン 地球温暖化を防ぐ道 [574.8] 石井史著 コモンズ

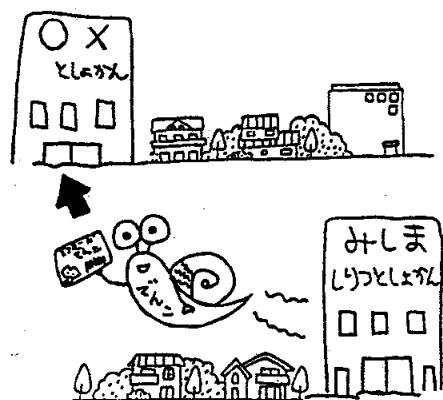
○地球温暖化と経済成長 日本の役割を問う [519.04, YA]
 宇沢弘文著 岩波書店

○地球温暖化日本はどうなる?
 [451.35]
 環境庁地球環境部 読売新聞社

○いま、ちきゅうになにがおこっているの? 第1巻 [519, 児童書]
 浜田隆士監修 文研出版

『図書館の相互利用』って何ですか？

最近、市町村の枠を取り払った広域行政が進められていますが、図書館においても、それが所蔵する資料を有効に利用するため、一部の近隣図書館同士で、互いに利用や資料の貸出しを行っています。これを図書館間の‘相互利用’と呼んでいます。



三島市は、沼津市・御殿場市・裾野市・長泉町・清水町・小山町の3市3町の図書館と話し合いを行い、住民の方が相互に利用できる取り決めをしています。住所・氏名の確認できるもの（免許証・保険証・学校の名札等）と住んでいる図書館の貸出カードを持参し、利用したい図書館へ出かけると、貸出カードをつくることができ、貸出しを受けることもできます。相互利用は、各図書館によってその扱いが異なりますので、詳しいことはお尋ねください。

また、希望する本を入手できない場合は、地元の図書館の窓口を通して、その本を所蔵している他の図書館から借りることのできる方法もありますので、ご相談ください。

—私と読書—

～心に残る一冊～

山本 浩美

(三島市民生涯学習センター生涯学習指導員)

私が小学校6年生の時、近所にとても本好きのおじさんが住んでいました。おじさんは3年生になる息子さんと私を時々本屋さんに連れてって本を買ってきました。

それまでの私は読書には興味がなくて、学校の図書室に行くこともなく、本とは無縁の生活をしていました。そんな私でしたが、中学に入学すると同時に学校の図書室通いが始まり、読む本の量は年々増えていきました。

私に本の楽しさをおしえてくれたのが、本屋さんで何気なく手にした一冊、獅子文六さんの『悦ちゃん』という本でした。本の挿絵に女の子の絵が描かれており、私はとても身近に感じられました。母親のいない少女が強

くたくましく生き抜いて、最後に幸せをつかむというストーリーは同年代の私にとってはとても楽しく、涙あり、笑いありで何度も読んでも感動的な本でした。

今の私は本を通して多くの人たちと関わりを持つことができ、人間的に大きくなることができたと思っています。そんな私にとって原点とも言える本がこの本です。そしてそのきっかけを作ってくれたおじさんに心から感謝しています。



移動図書館

—ジンタ号の書棚から—

『小出正吾児童文学全集』（全4巻）審美社 2000年刊 (913.68/コイ)



「ジンタの音」表紙より
(第3巻に収録、刊行予定)

1975年「ジンタの音」で第13回野間児童文芸賞を受賞し、ジンタ号と関係の深い三島市出身の児童文学者小出正吾氏の没後10年目に刊行。現在、第2巻まで刊行されている。明治・大正・昭和の子どもの生活、特に郷土伊豆の風物を題材に書かれていて、子どもが読んでも大人が読んでも、心をなごませ明るく楽しい作品ばかりである。

第1巻には、「風琴じいさん」、「雪の日」、「フクロウの子」、「空とぶ馬車」など32作品、第2巻には、「山寺」、「かっぱ橋」、「のろまなローラー」など36作品が収録されている。

きょうどの本



『ふじやママの子連れ便利帖』

1997年版～2000年版

ふじやママ刊 (K050/1/7)

静岡県東部に住む子育て中のママが自分たちで企画し、情報を集めて作った情報誌。託児付きスポーツ講座などの紹介、東部の各市町村の子育て支援度のチェック項目の一覧など、今、子育て中の方が本当に知りたい身近な地域の情報が掲載されています。

1997年から一年に一冊づつ刊行。

『静岡の文化』(季刊)

(財) 静岡県文化財団刊

(レファレンスコーナー郷土の雑誌)

「静岡の雛人形」、「静岡県と現代アート」「川に遊ぶ」など静岡県の文化に関連している事柄を各号特集している。特集についての内容は、各号ごとその道の専門家に編集の指導を受けているということで、内容が濃く類書が少ないこともあり、貴重な資料になっている。

視聴覚コーナーから



『Great Books グレートブックス』(全16巻・各巻50分程度)

世界中で愛読されている名作を解説したビデオです。関係者や研究者、各界の著名人(ジョージ・ルーカスが登場する巻も)などへのインタビューを取り入れ、作家の生涯や作品の時代背景、モチーフ、評価の変遷を追っています。貴重な映像資料、映画・ドラマを取り入れ、本などの紙の上では不可能な方法で、検証を重ねています。

ブックガイドとして、次に読む本を選ぶときの参考にできますし、読んだことのある本については、より理解を深めることも可能です。

文学や文学史の映像資料としてご活用ください。

取り上げている作品は、「孫子の兵法」「ふしぎの国のアリス」「種の起源」「夢判断」「アーサー王の死」「ドン・キホーテ」など。



子どものへや

★9月15日から10月1日まで、オーストラリアでシドニーオリンピックがひらかれます。27回目をむかえるオリンピックの歴史をたどってみましょう。

「オリンピックものがたり」

山本邦夫／監修 780

「オリンピックおもしろ情報館①～③」

田中館哲彦／著 780

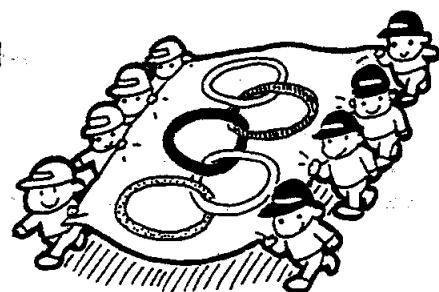
「オリンピックがよくわかる①～④」

780

▼障害を持つ人のオリンピック、バラリンドラッグで金メダルを取った女性のおはなしもあります。こちらもぜひあわせて読んでみてください。

「あしたにトライ」 成田真由美／著 アリス館

916・ナリ



図書館 Q&A

Q. 児童書(絵本)はどう並んでいるのでしょうか

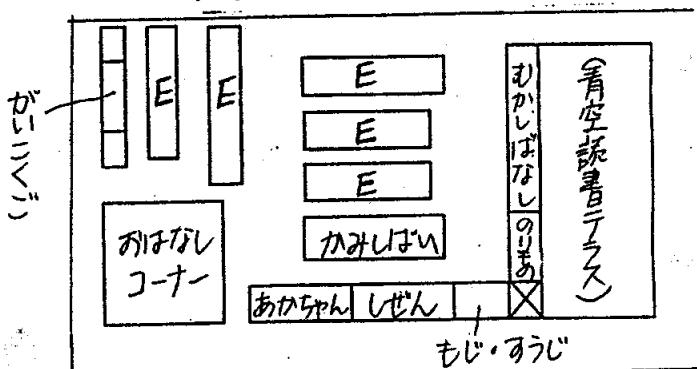
A. 絵本は絵作者の五十音順で並んでいます。請求記号は、日本、外国の絵作者ともに名字をとっていますのでご注意ください。

例)モーリス・センダックの請求記号は、「E セン」

また、知識絵本等には背表紙に色シールを貼って別に棚を設けています。色の種類は、次のとおりです。

＜絵本コーナー案内図＞

赤……………赤ちゃん絵本
黄……………自然
オレンジ……文字・数字
青……………乗り物
銀……………昔話・神話



このほかに、外国語で書かれた絵本のコーナーもあります。是非、御覧ください。